

平成 27 年度 第 23 回 日環協・環境セミナー全国大会 in 大津 by 琵琶湖
参加申込み並びに技術発表募集のご案内

一般社団法人日本環境測定分析協会

会長 田中 正廣

日環協・環境セミナー全国大会 in 大津 by 琵琶湖

実行委員長 片桐 政信

時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃は、当協会の活動に格別のご支援ご指導を賜り、
厚く御礼申し上げます。

さて、恒例となっております日環協・環境セミナー
全国大会につきまして、本年度は関西支部が担当し、
大阪環境測定分析事業者協会および一般社団法人 滋
賀県計量協会 環境計量証明部会の開催協力のもと、下
記のとおり滋賀県大津市琵琶湖畔で開催することとな
りました。会員の皆様方にはご多忙中とは存じますが、
なにとぞ奮ってご参加いただきますようご案内申し上
げます。

記

1. 開催期日

平成27年10月 8日（木）、 9日（金）

2. 会 場

大津プリンスホテル

〒520-8520 滋賀県大津市におの浜 4- 7- 7

TEL: 077-521-1111

<http://www.princehotels.co.jp/otsu/>

3. 日 程（時間は予定）

第 1 日目（10 月 8 日 木曜日）

12 : 30～ 受付

13 : 30～ 開会セレモニー

13 : 50～ 特別講演

特別講演 1

環境省 水・大気環境局 水環境課 課長補佐

柳田 貴広 氏 「水環境行政の動向について」

特別講演 2

「琵琶湖・淀川流域の健全な水循環と生態系サ
ービスについて：水循環基本計画の展望と課題」

滋賀大学 環境総合研究センター 教授

中村 正久 氏

特別講演 3

「大津京と琵琶湖疏水」

日本画家 鈴木 靖将 氏

18 : 00～ 懇親会

余興：ヨシ笛コンサート

演奏「レイクリード」菊井 了氏、近藤 ゆみ子氏

12 : 30～18 : 00 カタログ・分析機器展示

第 2 日目（10 月 9 日 金曜日）

9 : 30～10 : 30 技術発表会

10 : 30～11 : 10 休憩

11 : 10～12 : 30 技術発表会

4 会場に分かれて環境測定分析に関する技
術発表を開催いたします。

内、1 会場は、「今、琵琶湖で何が！」と題
して琵琶湖セッションを特集します。

休憩時間中は、カタログ・分析機器展示に
足をお運びください。

12 : 40～13 : 40 ランチョンセミナー

美味しいお弁当（無料）を食べながら、環
境測定分析に関する最新情報を入手できるラ
ンチョンセミナーを 4 会場に分かれて開催い
たします。

13:50~14:50 緊急特別講演

(一社)日本環境測定分析協会会長 田中 正廣
「計量証明書を電子で発行するための留意すべき事項と発行手順について(計量法並びに電子署名法を考慮した発行について)」

9:30~12:30 カタログ・分析機器展示

- ・精度管理に関するテーマ
- ・GLP, ISO 等各種システムに関するテーマ
- ・アスベスト等最近のテーマ
- ・放射線測定に関する技術等
- ・環境保全事業に係る環境分析の活用
- ・国際協力における環境分析の活用
- ・その他環境測定に関連する諸問題等

4. セミナー及び技術発表参加の申込み

4.1 環境セミナー参加

別紙の「セミナー参加申込書」(エクセルファイル)を協会ホームページよりダウンロードいただき、必要事項をご入力の上、メールでお申込ください。折返し申込み確認をメールでご連絡致します。また、当日の混雑を緩和させていただくため、参加費は申込み締切日までに指定口座へのお振込みをお願いいたします。

(1) 参加費

- 1) 会員: 6,000 円/人
2 日目の技術発表のみ 1,500 円
- 2) 非会員: 8,000 円/人
2 日目の技術発表のみ 2,000 円

(2) 参加申込み締切り 平成 27 年 9 月 30 日(水)

(3) 申込先 E-mail:seminar_otstu@kanso.co.jp

4.2 技術発表の募集

技術発表の演題を募集します。技術発表を希望される方は、別紙の「技術発表申込書」(ワードファイル)を協会ホームページよりダウンロードいただき、必要事項をご入力の上、メールにてご応募ください。折返しご応募の確認をメールでご連絡致します。技術発表の要領は以下のとおりです。

(1) 発表演題

演題は以下に示す環境測定分析業務に関わる内容を原則とします。

- ・新しい測定分析手法に関する技術
- ・環境測定分析における知見や問題点

(2) 発表文の形式

発表要旨は原則として、A4(上下左右余白 20mm)、4 頁以内(図・表等を含む)白黒とします。表題はゴシック 14 ポイントとします。所属、共同研究者名を記載し、発表者名の前に○を付けてください。本文フォントは明朝 12 ポイント 1 段組とします。発表要旨は、PDF データにて事務局にメール添付でご提出ください。

※注意: 技術発表に用いるパワーポイントのスライドを要旨集原稿とすることはできません。

<p>表題 (ゴシック文字14P)</p> <p>○発表者、共同研究者</p> <p>本文 明朝12P 1段組</p>	<p>上下左右余白 20mm</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>A4用紙 4ページ以内</p> </div>
---	--

<要旨集・レイアウト>PDFデータにて提出

(3) 発表の形式

会場での発表はデジタルプロジェクターを使用します。発表時間は 15 分、質疑応答の時間は 5 分とします。

(4) 応募期限と申込先

期限: 平成 27 年 6 月 30 日(火)

申込先 E-mail:seminar@kanso.co.jp

(5) 原稿の提出期限

平成 27 年 7 月 31 日 (金)

PDF データをメールで、大会事務局へお送りください。

(6) 原稿提出先

第 23 回日環協・環境セミナー in 大津 by 琵琶湖
実行委員会技術発表グループ

株式会社 片山化学工業研究所

大阪分析センター 内

実行委員 孫本 勉

TEL : 06-6321-7317

E-mail: seminar@kanso.co.jp

https://www.jemca.or.jp/capa_top/analysisperson_top/analysisperson_rule/

7. 宿泊について

宿泊を必要とされる方は各自でホテルをご予約ください。なお本セミナー会場での宿泊をご希望の方は下記にご相談ください。

大津プリンスホテル 宿泊担当 まで

連絡先 電話 077-521-1111

<http://www.princehotels.co.jp/otsu/>

5. 参加費振込先

りそな銀行 大手支店 (店番 121)

普通預金 No.3 7 6 9 8 1 1

口座名 (社)日本環境測定分析協会 関西支部

8. 問い合わせ先

本セミナーに関してご不明な点がございましたら、下記大会事務局へお問い合わせください。

6. 環境測定分析士資格認定制度の更新登録点数

日環協・環境セミナー全国大会 in 大津 by 琵琶湖は、環境測定分析士資格認定制度における更新登録のための点数を付与する「講習会」として指定されています。今回の日環協・環境セミナー全国大会 in 大津 by 琵琶湖 の 2 日間にわたる特別講演及び技術発表に参加された場合には、「講習会の参加」として 10 点が付与されます。環境測定分析士 1 級又は 2 級の方は、事務局が発行する参加票を保管して、更新登録の際に利用して下さい。

また、技術発表会で口頭発表された環境測定分析士 1 級又は 2 級の方は、同制度の「技術論文等の口頭発表」として 20 点が付与されます (ただし、当該発表者には「講習会の参加」の点数は付与されません) ので、該当する方は要旨集を保存し、更新登録の際に活用して下さい。

なお、更新登録に関する詳細は、下記のホームページの「環境測定分析士等の資格認定制度に関する規定」を参照して下さい。

第 23 回日環協・環境セミナー in 大津 by 琵琶湖
実行委員会事務局

〒576-0061

大阪府交野市東倉治 3 丁目 1 番 1 号

株式会社 環境総合テクノス 計測分析所

(略称 KANSO テクノス) 内

実行委員 光田 均

TEL 072-810-6551

E-mail: seminar_otsu@kanso.co.jp

※ 当日は環境省の取り組みに協力し、スーパークルビズでのご参加をお願いいたします。スタッフもノーネクタイにて対応させていただきます。ご理解、ご協力の程、よろしくをお願いいたします。